

心豊かに学び合い、未来を拓く児童の育成

御案内
戸田市立美谷本小学校

令和5・6・7年度 戸田市教育委員会研究委嘱



研究発表会



令和8年1月28日(水) 12:30~16:30

公開授業 (13:20~)

公開授業①	公開授業②
Subject 小1 国語科 「これは、なんでしょう ～ふたりでかんがえよう～」 探究課題を「多様な人間がともに幸せに生きるために大切にすべきことは何か」と設定し、共生社会の実現を目指すために、児童が何を発信すればよいかを考え、自分たちで伝えるターゲットを決め、実際に発信していくプロジェクトとしました。この単元を通して、児童は社会にいる多様な人々やそれぞれの人の活躍の場があること、社会のふうふうと合わないために、困り感を抱きながら生活している人もいること、多様な人間が共に生きる社会では、互いに認め合い、支え合いながら生きていくことに気づいていきます。本時は、サイクル2のまとめ・表現である中間発表後、フィードバックを受けて、サイクル3の課題設定を行います。本PBLを通して、共生社会への気付きを促していきます。	Subject 小4 けやき（総合的な学習）時間 PBL 「四年生の恩返し ～支えられているからこそ支えたい～」 探究課題を「多様な人間がともに幸せに生きるために大切にすべきことは何か」と設定し、共生社会の実現を目指すために、児童が何を発信すればよいかを考え、自分たちで伝えるターゲットを決め、実際に発信していくプロジェクトとしました。この単元を通して、児童は社会にいる多様な人々やそれぞれの人の活躍の場があること、社会のふうふうと合わないために、困り感を抱きながら生活している人もいること、多様な人間が共に生きる社会では、互いに認め合い、支え合いながら生きていくことに気づくようにしていきます。本時は、フェーズ2のまとめ・表現である中間発表後、フィードバックを受けて、フェーズ3の課題設定を行います。本PBLを通して、共生社会への気づきを促していきます。
公開授業③	公開授業④
Subject 小6 けやき（総合的な学習）時間 PBL 「ハピネスプロジェクト ～美谷本に笑顔と未来を～」 学校生活だけでなく、美谷本地区の課題を発見・解決する活動を通して、美谷本小学校や地域の現状や思いをもとに、課題に対する自分の考えを深めていくとともに、解決策を実行していくことで、これからの自己的生活や生き方をよりよくしていく活動をつくっています。定期的な中間発表会（3回）と最終成果発表会（1回）を設け、それを自安に1サイクルを回しています。前半では、美谷本小学校内で、解決したいプロジェクトを中心に行い、後半には、地域まで範囲を広げ、地域みんなの幸せをかなえるためのプロジェクトに取り組んでいく予定です。毎時間、グループごとのめあてを考え、一人ひとりの役割分担を明確にしながら活動をするようにしています。自分たちには何ができるのか、児童同士で話し合いながら課題を決め、試行錯誤を繰り返し、よりよい内容、発信方法を探究していきます。	Subject きらきら学級(特別支援学級) 図画工作科 「世界にひとつだけのけやきものがたり」 美谷本小のシンボルツリーであったけやきの切り株に自然物を飾り付けて、自分だけの世界をつくり出します。「きらきらアート展をひらこう」というゴールに向かって、教師・児童が対話をし、一人一人の思いや願いを大切にした授業づくりを行います。

授業セッション

本日の授業について、前後の授業との関係や指導の意図など、本校研究推進のメンバーと授業者でお話しします。皆さんからの質問を受け、深めていきます。最後に、各授業の総括を戸田市教育委員会指導主事から伺っていきます。

トークセッション

未来を拓く児童の育成～PBL・Subjectの可能性～

本校の研究に伴走いただいた、朝倉様、為田様と本校研究主任の鈴木・戸田市教育委員会狗飼主任指導主事の4人で、当日の授業やカリキュラム、本校の校内研究についてその裏側も隠さずにお話をていきます。



朝倉一民氏 × 為田裕行氏 × 本校研究主任
 (札幌国際大学教授) (フューチャーインスティチュート代表取締役)

コーディネーター
 戸田市教育委員会 指導主事

お申込み

右記QRコードより、Peatixを通してお申込みください。
 申し込みをされた方には、後日、特設ホームページのリンクをお送りします。

情報はすべて特設ホームページに掲載します。ご確認よろしくお願いいたします。

ホームページリンクの二次配布はご遠慮ください。

↓ 申し込み ↓

